

大会名 Competition	秋田国体記念 第20回能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-106	Year Month Day Time 2007 年 5 月 4 日 14 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
DeMatha	( 41 1st 18 22 2nd 23 36 3rd 14 24 4th 16 OT )	市立船橋高
123 ○		71 ●

主審:Referee  
上田 信彦 (岩手)  
副審:Umpire  
佐藤 誠 (千葉)  
テーブル・オフィシャルズ:Table officials  
男鹿工業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
1	✓	Corey Smith	CAP	8	0	4	0	1	4		神 佳 希	CAP	-	-	-	-	-
2	✓	Byron Richards		5	0	2	1	0	5	×	岩 井 俊 憲		0	0	0	0	2
3	×	Austin Freeman		15	1	6	0	0	6	×	三 富 修 平		10	0	5	0	1
4	×	Kenny Tate		8	2	1	0	0	7	×	遠 藤 祐 亮		31	2	11	3	0
10	✓	Joe Smith		6	0	3	0	1	8	×	星 野 拓 海		18	4	2	2	1
11	✓	Phillip Green		6	0	3	0	2	9	×	小 出 翼		0	0	0	0	2
12	✓	Marcus Rouse		7	0	2	3	3	10	✓	西 信 之		6	0	3	0	3
13	✓	Tyler Carter		11	1	4	0	3	11	✓	和 田 保 彦		4	0	1	2	2
20	✓	Bryon Allen		8	0	3	2	2	12		河 合 智 平		-	-	-	-	-
21	×	Isaiah Tate		16	0	8	0	1	13	✓	常世田 政 明		0	0	0	0	1
30	×	Jeff Peterson		17	0	8	1	1	14		實 川 一 輝		-	-	-	-	-
44	×	Jerai Grant		16	0	8	0	0	15		野 口 翔 志		-	-	-	-	-
				-	-	-	-	0	16		會 田 一 歩		-	-	-	-	-
				-	-	-	-	0	17	✓	森 川 翔 太		0	0	0	0	0
				-	-	-	-	0	18	✓	藤 岡 昂 希		2	0	1	0	1
コーチ		Mike Jones							コーチ		廣 田 誠						
合 計				123	4	52	7	14	合 計				71	6	23	7	13

※ ×:スターター / 交代選手 PTS:ポイント 3P:3P\* イントシュート 2P:2P\* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1 Q序盤、DeMathaはペイント内で圧倒的な強さを見せ、次々とオフェンスリバウンドをもぎとっては得点につなげていく。市立船橋は素早いトランジションからのアーリーオフェンスに活路を見出そうとするが、リバウンドを逆速攻につなげられ、リードを広げられる。DeMatha 24-13 市立船橋とリードが2桁になった所で市立船橋はタイムアウト。しかしその直後からDeMathaは激しいトラップディフェンスを仕掛け、スティールからの速攻を皮切りに、#21 I. Tateの豪快なダンクなど猛攻を見せる。市立船橋は#7 遠藤が孤軍奮闘するが、DeMathaの攻撃を止めることができずDeMatha41-18市立船橋で第1 Qを終了。

第2 Q立ち上がりもDeMathaが3 P、#44のGrantのダンク等で先行するが、市立船橋はディフェンスをゾーンに代えるとリバウンドが安定し始め、攻撃にリズムが生まれる。#7 遠藤、#8 星野が立て続けに3 Pを沈め、スティールからの速攻も出るなど追い上げ態勢に入る。一方のDeMathaは市立船橋の1-2-2ゾーンを攻め倦み、得点が止まる。第2 Qは市立船橋が互角の戦いを見せ、DeMatha 63-41 市立船橋で前半を終了。

第3 Q開始直後、市立船橋の一瞬の油断を突いてDeMathaが再び猛攻を仕掛ける。#4 Tateの3P、速攻などで一気にリードを広げにかかる。市立船橋はインサイドにボールが入らず、頼みの綱の外角シュートも落ち始める。76-41とDeMathaがリードを広げたところで市立船橋はたまたまタイムアウト。その直後は#6 三富のジャンプショット、速攻からのレイアップで反撃を見せるが、DeMathaも#21 I. Tateが力強いプレイで加点、更にリードを広げる。DeMatha 99-55 市立船橋と大差がついて第3 Qが終了。

最終の第4 Q、市立船橋は2-2-1のフルコートプレスを仕掛け、DeMathaのミスに乗じて#7 遠藤、#10 西らが速攻から得点を重ねる。しかし疲れからディフェンスの戻りが遅くなった市立船橋に対しDeMathaが速攻を繰り返し、追い上げを許さない。市立船橋は#8 星野がバスケットカウントから3点プレイを見せるなど最後まで奮闘するが、力及ばず。123-67とDeMathaが前日に続き圧倒的な攻撃力を見せた。